

CONTENTS

2000
9

土と基礎

Vol.48 No.9 Ser.No.512

地盤工学会誌

口絵写真 | 我が国の基礎設計の現状と将来のあり方
不連続性岩盤の調査・解析と評価

小特集テーマ：我が国の基礎設計の現状と将来のあり方

総説	基礎構造物設計法の変遷に思う 1 ●日下部 治
報文	世界と日本の基礎構造物設計基準 5 ●大石 雅彦/堀越 研一
	地盤調査データのばらつきにかかわる実務設計の現状に関するアンケート結果 9 ●阿部 知之/本田 周二
	基礎設計のための地盤調査法の現状と課題13 ●大森 晃治/正垣 孝晴
	包括基礎構造物設計コード「地盤コード21 Ver.1」の提案17 ●本城 勇介
	欧米における設計基準の最近の動向21 ●鈴木 誠/松井 謙二
	単杭の水平抵抗解析に用いる $p-y$ 関係の評価25 ●神田 政幸/松浦 城太郎

自由投稿 原稿	試験工事に基づく盤ぶくれ対策工の検討例29 ●金井 進/沖田 佳隆
ISOだより	第6回 ユーロコード7の現状：室内・原位置試験について33 ●地盤工学会 ISO 検討委員会
Q & A	海砂に代わる新しい材料について34 ●菊池 喜昭

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: kammori@msh.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744 www.copyright.com

ニュース	Philipp Forchheimer と Karl Terzaghi35 ●佐藤 邦明/Heinz Bergmann/西林 清茂
	「軟弱地盤上の高速列車による振動に関するセミナー」報告39 ●竹宮 宏和
	安原一哉会員に“Groundwater Science and Technology Award”を受賞46 ●村上 哲
	「阪神・淡路大震災調査報告」(全26巻)が兵庫県と被災市町に贈呈される54 ●事務局
	国際会議のお知らせ46 ●国際部
講座	杭基礎の鉛直荷重～変位特性の評価法入門 7. 杭基礎の設計における不確実性の評価法 (その3)41 8. 講座を終えるにあたって ●鈴木 誠/本城 勇介/松本 樹典
	不連続性岩盤の調査・解析と評価 4. 不連続性岩盤における調査・解析事例 (応力変形問題) (その6)47 ●佐々木 猛/竹内 則雄
	土石流 6. 土石流のメカニズム(2)―固定床上の土石流―55 ●江頭 進治/宮本 邦明
学会活動 から	「第4回関西国際地盤工学フォーラム (KIG Forum 2000)」開催される60 ●勝見 武
論文報告 集の紹介	「地盤工学会論文報告集」Vol. 40, No. 461 (2000年8月号) 掲載論文の概要
	名誉会員 大平至徳先生のご逝去を悼む前付
	名誉会員 倉田 進さんのご逝去を悼む前付
	近着の市販雑誌, 委員会開催報告, 新入会員64
	新刊案内 5学会共同編集「阪神・淡路大震災調査報告」4
	編集後記66
	本号の ABSTRACT67